

講習科目名	【選択】数学講座Ⅱ	実施期日	8月20日
時間数	6時間	講習形態	講義形式
主な受講対象者	中・高等学校数学科教諭	受入人数	20人
担当教員	石田 弘隆（教養学部・教授）：1時限目～6時限目担当		
講習の到達目標 (成績評価の観点)	<ul style="list-style-type: none"> ・数学ソフトウェア「GeoGebra」の使用方法を習熟し、平面図形，立体図形，関数のグラフを作成することができる。 ・数学ソフトウェア「GeoGebra」を利用して、授業用教材を作成することができる。 		
講習の概要	<p>定数 a の値の違いによる関数 $y=ax^2$ のグラフの形状の変化を教授する際に，限られた黒板上ではいくつかのグラフを描くことしかできず，グラフの変化を動的に説明することが難しい。</p> <p>数学の講義の中で，このようなもどかしさを覚えることが多々あることと思う。</p> <p>本講習では，数学ソフトウェア「GeoGebra」の使用方法を解説し，これを用いた関数のグラフ・平面幾何・立体図形に関する授業用教材の作成方法に関して，演習を通して習熟する。</p>		
講習計画	<p>1時限目：数学ソフトウェア「GeoGebra」の概要</p> <p>2時限目：数学ソフトウェア「GeoGebra」の使用方法（平面図形）</p> <p>3時限目：数学ソフトウェア「GeoGebra」の使用方法（空間図形）</p> <p>4時限目：数学ソフトウェア「GeoGebra」の使用方法（関数のグラフ）</p> <p>5時限目：数学ソフトウェア「GeoGebra」の使用方法（アニメーション）</p> <p>6時限目：修了認定試験</p>		
評価方法	修了認定試験において GeoGebra を用いて作成した教材によって評価する。		
教材・参考文献	教材はプリントして配付する。		
受講者に望むこと			
備考			